

成年向け
FOR ADULT ONLY

腹黒様は
海神がお嫌い



造られた命

退屈な仕事

寒々しい使命

そんな私の心に
湧いた熱

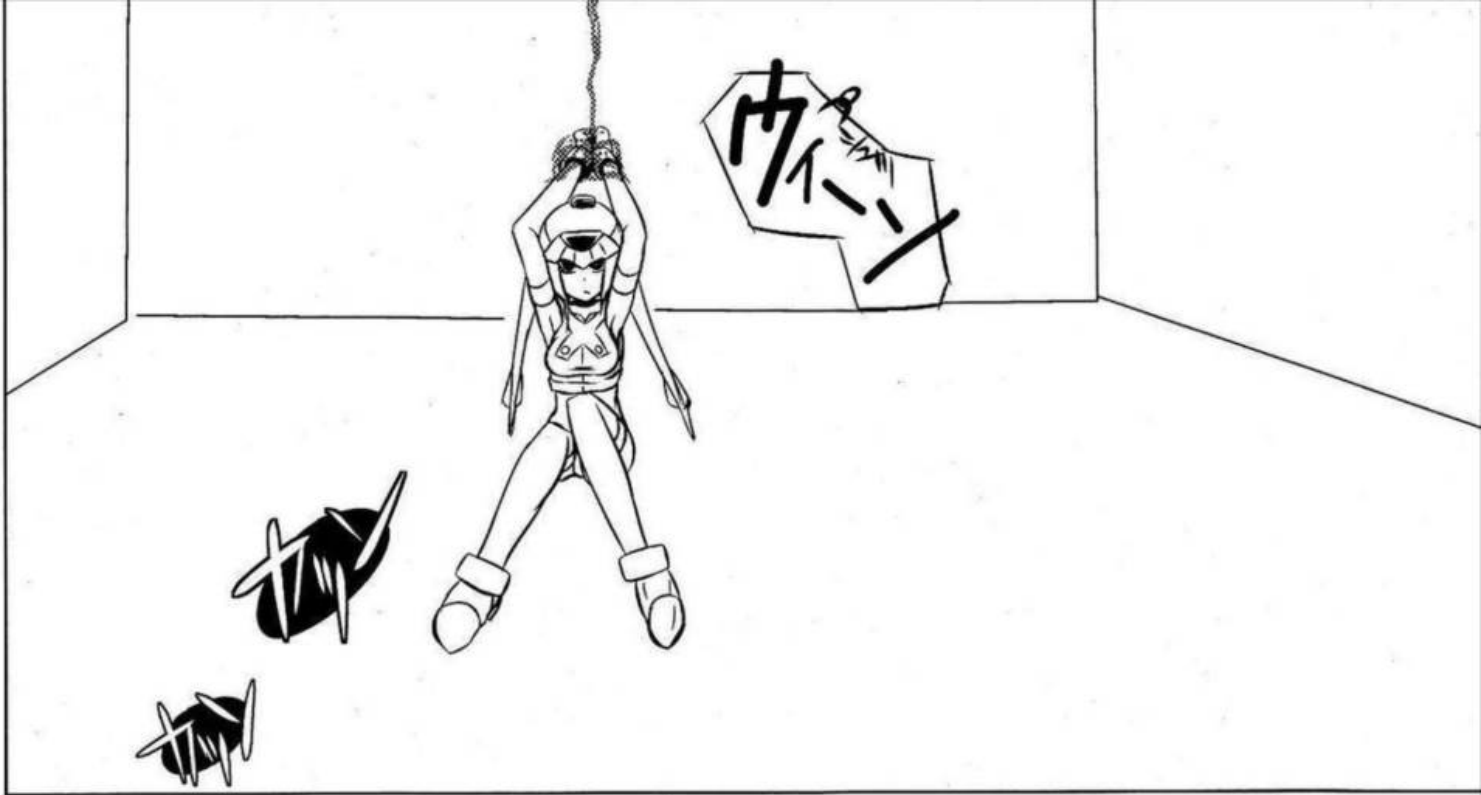
美しいほどの
強さを持った
赤い剣士



冷え切った心

彼の名は――







あなたがNAの
統治権を握るための
手助けをしるだなんて

エックス様にかわって
NAを支配でも
するつもり？

何か問題でも？

エックスもコピも
居ない今新しい
統治者が必要だわ

一角の欠けた四天王も
腑抜けた人間の議会も
役者不足なのよ



私達にゼロがいる限り
戦つてはついてもいづれ
勝つのはこちらよ

現に妖将もゼロに
負けて無様に捕虜に
なつてるじゃない

だからこそよ



エックス様もファントムも
あなた達が殺しておいてッ



ツ...スタグロフ!



まあいいわ

協力して
もらえないなら
仕方ないわね

少しお仕置きして
あげましょう



甦らせたのよ
っていても
記憶はないけどね



かつての部下と
あつぷり遊ばせて
あげるわ



ブリザック・スタグロフ
ゼロに破壊された
はずじゃ...

あなた達の主を
造ったのが誰だか
忘れた?



うんっ
きゃあッ



実を言うと
前から気に
いらなかったの

私のゼロに
色目使うなんて…

あ
ん
ん



スタグロフツ
可愛がつて
あげなさい!

うっ…

もみ

やっ…
さわらないで!
殺すわよ!

ん
ん



どう?
気持ちいい?

くっ…
ふざけないで

こんなの何も
感じるわけが
ないでしょう…



えっ…?

本当に?



ふうん…?





こんなの
気持ちいいわけっ…

ああ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ

おっ



そんなにとろけた
顔してたら説得力
ないわよ

やだっ♡

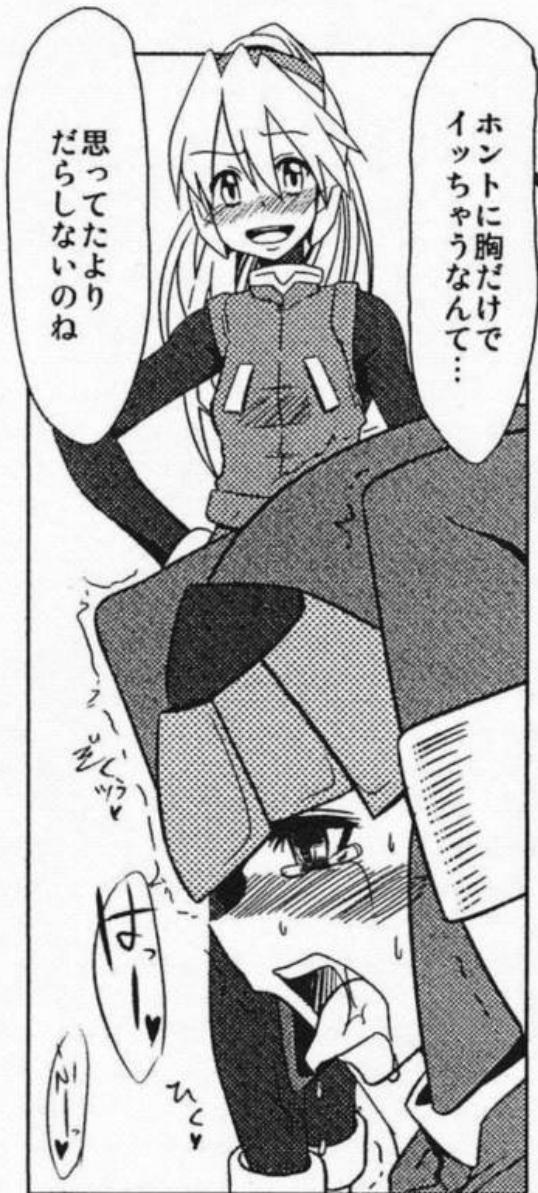
おっ
おっ
おっ

正直に
言っちゃったら？

「私はおっぱいを乱暴に
いじられるのが大好きな
淫乱レプリロイドです」って

おっ

おっ



まあそれも
そうよね

ネタを
明かせばね

あなたが寝てる間に
エルフを一匹
仕込んでおいたのよ

なっ...!?

あなたの感覚の
強度を自由に
操れる子をね



つまりあなたの
感覚は私の自由って
わけ

こんなことのために...
エルフの命を何だと
思っているの？

何って.....

単なる道具
でしょう

エルフも
レプリロイドも
人間の役に立つ
ためにいるのよ

鉄屑人形の分際で
私に逆らわないで
欲しいわ



見損なったわ
……

所詮あなたも
愚かな人間ね……



あなたのような
人間じゃ

きっとゼロとだって
わかりあえない——







あは...

あははは!



やるなら
やればいい!!

あなたなんかの
思い通りに
イカされたり
しないわよ!!



操れる感覚は
快感だけじゃないの



無理やりされて
おいてイク気
満々だったの!?

やっぱりあなた
ド淫乱じゃない!!



痛覚も増幅
できるのよ

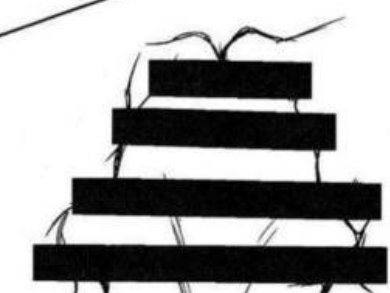


ほじで
処女は痛いって
いうけど...

気にしないで
たっぷり楽しんで
ちょうだい

どう？

自分の元部下の
ケダモノに処女を
無様に散らされた
気分は？





「ごめんなさい
私はテックズです」
って謝ったら
許してあげるわよ

どう？
少しは反省
したかしら？



ドインティ

痛感覚強度を
さらに倍にしなさい



別にっ…
この程度…
どうってこと
ないわよ…ッ！

どこかの
幼児体型科学者と
違ってね…



そろそろ
大人しく言うー
きく気になった？



…あら
本当に壊しちゃった
かしらー

ん？



この程度の痛苦に
屈するわけ
ないでしょう!?

冗ッ…談…!!
私はッ…誇り高き
ネオアルカディア
四天王ッ…!!
妖将レヴィアタンよ!!

——敵ながら
天晴れな気高さね

痛みで折れるような
心じゃないか

スタグロフ
もういいわ
さがりなさい



ええ

私の負けね

仲直り
しましょう？

痛めつけちゃった
お詫びに今度は
気持ちよくしてあげる♡

何それ...!?

仲...直り
ですって...ッ!?



ドインティ

快感を
さっきの
十倍に♡

何これ…
さっきの
比じゃない…!!

触られても
いけないのに
体が熱い…!!

こんな状態で
されたら…!!

私っ…!!





頭： 焼けるッ！！

まっだあッ...あ
先ッほだけッなの...
イッちやったッ！！

はーッ

全部
挿入したらッ...
壊れるッ！！



おあッ
おあッ
おあッ
おあッ

るッ



おぼん

おあッ
おあッ
おあッ



全部
挿入ッ...

がッ

おあッ



私が一方的に
しちゃダメでしょ？

だってコレ
仲直りのため
じゃない



おあッ

おあッ
おあッ

おあッ
おあッ

おあッ

おあッ



ダメッ——

言っっちゃダメ

ちゃんと
謝ってくれたら
あなたの好きな
ようにしてあげる♡

私は四天王
誇り高き妖将——

ねえ
どうして
欲しいの？

ダメよ——

ダメ——



ダメだ
我慢できないッ

あやまつ…あ
謝るからあッ

お願いッ
おちんちん
欲しいのッ

私のクズテツマ♡ココ
一番奥まで犯してえッ!!







さようなら
レヴィアタン

記憶も人格も
全部快感で
上書きしてあげる



ずっと退屈に
苛まれていた

そんな
冷え切った私の心を
熱くさせてくれた

しんがたんの
あつさは？



綺麗な金色の
髪をした赤い戦士

愛しい
私の宿敵

やっばり
こどもに
なやに
あつ

じんもん
あつは



名前—
なんだっけ
思い出せない

…別に
もう
いいか

も…と
も…と



今はもう
壊れた頭と体を
汚れた熱が
満たしているのだから

も…と…
あつして
あつ



* 仕事中にイケナイ気持ちになるオペ子

奥付

発行元: Area-S(Dra)
発行日: 2009年12月31日
印刷: あかつき印刷
連絡先: jvirginias@msn.com

監視カメラ
モニター
↓

オペ子さんが
胸黒くこえ
AS

感じちゃう
妖将さんか
あーあ
もーあ





Dr'W No. 4

腹黒様は海神がお嫌い

Presented By
Area-S

R-18

十八歳未満の閲覧を禁じます